

令和元年度 第1回  
府中市国民健康保険運営協議会会議録

市民部保険年金課

令和元年度第1回府中市国民健康保険運営協議会

1 日 時 令和元年7月24日(水) 午後1時30分～午後2時25分

2 場 所 府中市役所北庁舎3階第3会議室

3 出席者 (1) 運営協議会委員

区分	氏名	出欠
被保険者を代表する委員	佐藤 政利	○
	佐藤 俊浩	○
	藤見 義彦	×
	栗田 勝	○
	谷田部 知津子	○
保険医又は保険薬剤師を代表する委員	櫻井 誠	○
	野本 和久	×
	金森 泰	○
	山本 純一	○
	中村 徳浩	×
公益を代表する委員	村木 茂	○
	高津 みどり	○
	手塚 としひさ	○
	日野 佳昭	
	水野 洋子	○
被用者保険等保険者を代表する委員	新保 恵子	
	(欠員)	

(2) 事務局

職	氏名
市民部長	村野 良男
市民部保険年金課長	中村 孝一
市民部納税課長	関田 和馬
市民部保険年金課長補佐	青木 眞輝
市民部納税課長補佐	青木葉 一幸
市民部保険年金課給付係長	古田 裕樹
市民部納税課納税推進係長	有村 徳昭
市民部納税課滞納対策係長	畠山 太一
市民部保険年金課保健師	大谷 幸代
市民部保険年金課事務職員	新藤 香揚

4 傍聴者 2人

令和元年度第1回府中市国民健康保険運営協議会

(令和元年7月24日開催)

会議録(要点筆記)

[市長、各委員着席]

給付係長： 定刻となりましたので、ただいまより「令和元年度第1回府中市国民健康保険運営協議会」を開催いたします。

本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。臨時議長選出まで司会を務めさせていただきます、保険年金課給付係長の古田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

はじめに、資料の確認をさせていただきます。事前に議事日程のほか、資料1から6をお送りさせていただきましたが、資料の不足等ございましたら、予備がございますので、お申し出ください。

また、新たに委員となられた方に「国民健康保険必携」を机上に配付させていただきましたのでお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

それでは早速、議事日程に従いまして、進めさせていただきます。

日程第1の「委嘱状交付」でございますが、本来ですと、お一人ずつ市長からお渡しするところでございますが、時間の関係もございますので、既にお手元に配付させていただいております。恐縮ではございますが、略式をもちまして委嘱状交付とさせていただきますので、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

ここで、皆様に委員をお願いするに当たりまして、市長からご挨拶申し上げます。

市長： 挨拶

給付係長： このたび就任いただきました委員の皆様の名簿につきましては、資料1として事前にお送りさせていただいております。

なお、「被用者保険等保険者を代表する委員」1名につきましては、選出を依頼している健康保険組合連合会東京連合会より、現時点での、委員1名の選出が困難との連絡がございましたので、選出委員が決まるまでの間、1名欠員となっております。

それでは、本日は、委員改選後の第1回目の会議でございますので、恐れ入りますが、お一人ずつ簡単に自己紹介をお願いいたします。佐藤委員より順番をお願いいたします。

全委員： 自己紹介

給付係長： ありがとうございます。なお、藤見委員、野本委員、中村委員につきましては、本日欠席との連絡をいただいておりますので、ご報告いたします。続きまして、事務局職員の紹介をいたします。

事務局： 自己紹介

給付係長： 大変申し訳ございませんが、市長はこのあと他の公務がございますので、ここで退席させていただきます。ご了承いただきますようお願いいたします。

[市長退席]

給付係長が、資料2について説明を行った。

給付係長： 続きまして、日程第2の「臨時議長の選出」でございます。慣例により、公益を代表する委員のうち、最年長の方に臨時議長をお願いしておりますが、そのように進めさせていただいてよろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

給付係長： ご異議ないようでございますので、そのように進めさせていただきます。それでは、村木委員に臨時議長をお願いいたします。村木委員、よろしくようお願いいたします。

臨時議長： それでは、ただいま臨時議長を仰せつかりました村木でございます。どうぞよろしくようお願いいたします。

それでは、ただいまから議会を進めさせていただきます。議会進行へのご協力をよろしくお願い申し上げます。早速でございますが、日程第3の会長選挙です。会長職務代行者の選挙と一括審議とさせていただきたいと思いま

すが、いかがでしょうか。

委員： 異議なし。

臨時議長： 異議なしということでございますので、日程第3の会長選挙と会長職務代行者の選挙は一括審議といたします。会長及び会長職務代行者については、府中市国民健康保険運営協議会規則第4条の規定により、公益を代表する委員から選出することになっております。選出の方法についてですが、指名推薦の方法でよろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

臨時議長： 異議なしということでございますので、指名推薦の方法で行いたいと思います。それではどなたか推薦ございますでしょうか。

委員： 会長には、前回も会長を務められた村木委員、会長職務代行者には慣例として教育委員会選出の方が務められているようですので、日野委員を推薦します。

臨時議長： ただいま、会長は私、村木に、会長職務代行者は日野委員の推薦をいただきました。ほかに推薦はございませんでしょうか。

委員： なし。

臨時議長： ないようでございますので、それでは、会長は私、村木に、会長職務代行者を日野委員にお願いするということで、いかがでございましょうか。

委員： 異議なし。

臨時議長： それでは、ご異議がないようでございますので、会長は私、村木、そして会長職務代行者は日野委員に決定したいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。それでは、これで臨時議長を退任させていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。

会 長： それでは、改めまして、ただいま皆様からのご推挙によりまして、府中市国民健康保険運営協議会の会長を仰せつかりました、村木でございます。皆様のご協力によりまして、この協議会を推進していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

先ほど、市長の挨拶にもありましたように、国民健康保険の財政運営主体が東京都に移行いたしました。今後、制度改正が見込まれていますので、皆様にご意見、ご審議いただくとともに、本協議会の運営にご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。

それでは、日野代行よりご挨拶をお願いしたいと思います。  
よろしくお願いいたします。

会長職務代行者： 会長を補佐し、職務代行者を務めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

会 長： それでは早速、議事進行に入りたいと思います。本日、傍聴希望の方がいらっしゃるようですので、府中市附属機関等の会議の公開に関する規則により、傍聴を承認してよろしいでしょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： それでは、傍聴希望の方はお入りいただきたいと思います。

[傍聴者入場、着席]

会 長： それでは、日程第4の「会議録署名委員の指名について」を進めたいと思います。会議録署名委員は、会議終了後、その会議録を作成するに当たり、内容確認及び署名をしていただくことになっております。指名は会議ごとに行い、その順番は慣例として委員名簿の選出区分の記載順としておりますので、第1回会議の会議録の署名委員には、被保険者を代表する委員から佐藤政利委員、保険医又は保険薬剤師を代表する委員から櫻井委員、公益を代表する委員から高津委員をお願いしたいと思います。いかがでございましょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： ご異議がないようですので、各委員の皆様には、本日の会議の会議録署名委員をお願いいたします。

続きまして、日程第5の「平成30年度国民健康保険特別会計決算見込みについて」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

保険年金課長補佐が、資料3について説明を行った。

納税課長補佐が、資料4について説明を行った。

会 長： 説明が終わりました。これより質問を受け付けます。ご質問ある方は、挙手をお願いいたします。

委 員： 歳入のところで繰越金が前年に比べて倍近く増えておりますが、これは何か理由があるのか、たまたまそういう形なのか、教えてください。

あと先ほど、収納率の話があったので、収納率の関係でお尋ねします。平成24年度くらいまでは収納率もワーストを争っているような時期があって、その後大分改善されて東京都26市の中で真ん中以内に入ってきたということについては、職員の皆さんが頑張っただけで成果を上げてこられたということだと評価しますので、今後も続けていただいて一桁台の順位になれるように進めていただければと思います。

滞納繰越分が結構多いと思うのですが、この滞納繰越分については収入未済が現年課税分と比べて倍くらいになっているという現状がありますが、滞納繰越分を含めた比較はありますか。あと不納欠損について、現在どのくらい増えているのか、減っているのか。一時期いろいろな処分をされた時期があったのも承知していますが、不納欠損が多いのかどうかをお尋ねしたいと思います。以上、よろしくをお願いいたします。

保険年金課長： 繰越金についてでございますけれども、繰越金につきましては毎年度末に財政課と相談いたしまして、1千万円未満は繰越し、それ以上のものについては一般会計へお返しするというかたちをとっておりますが、今回はその繰戻し後に収収があったということで、前年度より少し多めに繰り越しています。

納税課長補佐： 滞納繰越分の収納率でございますが、平成30年度に関しましては29.

6%で26市中23位でございます。続きまして、不納欠損でございますが過去3年間でお答えさせていただいてよろしいでしょうか。

委員： はい。

納税課長補佐： 平成28年度、3億3664万322円。平成29年度、9060万2319円。平成30年度、1億249万5665円でございます。

委員： 最初の件については了解いたしました。後半の件ですが、滞納繰越分の順位についてはわかりました。現年課税分と滞納繰越分を合わせた、東京都全体でどのくらいの位置にいるのかというのは出ていますか。

あともう一点、滞納でどうしても生活が苦しくて払えないという方は、分納などを行っているのだと思うのですが、いわゆる悪質滞納者、払える能力があるのに払えないとか、何かごまかしているとかそういう悪質滞納的なものがどのくらいあるのか、増えているのか減っているのかわかれば教えてください。以上、よろしくお願いたします。

納税課長補佐： 現年課税分と滞納繰越分の合計の収納率でございますが、平成30年度83.1%26市中18位でございます。2点目の悪質な滞納者ということですけれども数字的なものは特に出してはおりませんが、分納の誓約をした中で不履行されていた方、あとは納税相談に来ていただくことになっているのにもかかわらず来庁していただけない方、そういった方が悪質とするかどうかというのは別としまして、そういった方がこちらとしては困っている状況です。

委員： わかりました。全体でみると18位ということなので、滞納繰越分が少し多いかなということが気になったものですから、今後改善していただいて努力していただければということをお願いします。あと払えるのに払わないそういう方についてはなんとしても撲滅していただきたいということを強く要望して質問終わります。

会長： 他にございますでしょうか。他に質問がなければ、本件を了承としたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

会長： それでは、これで本件を了承といたします。

続きまして、日程第6の「国民健康保険保健事業実施計画に基づく保健事業について」を議題として、事務局より説明をお願いいたします。

保険年金課長補佐が、資料5について説明を行った。

会長： 説明が終わりました。ご質問はございますでしょうか。

委員： 特定健診診査の受診率についてですが、以前は他市と比較して、だいたい55%から48%くらいの間で出ていたと思うのですが、府中市は何位くらいになったのでしょうか。

保険年金課長： 平成30年度につきましては、現在26市で調査しておりまして、9月に出る予定でございますので、29年度でお答えさせていただきます。法定報告数値で、29年度については、26市で1位でございます。以上でございます。

会長： 他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは他にご質問がないようでございますので、本件は了承としてよろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

会長： それでは、これで本件は了承といたします。

日程第7「令和元年度国民健康保険税当初賦課の状況について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

保険年金課長補佐が、資料6について説明を行った。

会長： 説明が終わりました。何かご質問はございますでしょうか。

よろしいでしょうか。ご質問がないようでしたら、本件は了承としてよろ

しいでしょうか。

委員： 異議なし。

会長： それでは、これで本件は了承といたします。日程第8、「その他について」でございますが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

委員： なし。

会長： よろしいでしょうか。事務局から何かございますでしょうか。

事務局： ございません。

会長： それでは、以上をもちまして、本日の日程はすべて終了いたしました。議事運営に皆様ご協力いただき、誠にありがとうございました。

これをもちまして、「令和元年度第1回府中市国民健康保険運営協議会」を閉会といたします。本日は長時間ありがとうございました。